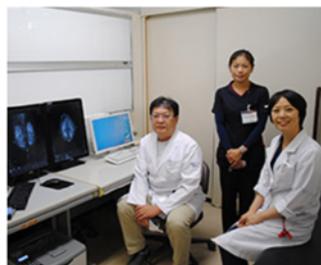




医師不足地域を支える医師



藤枝市立総合病院

医長

瀧 由美子 先生

私は藤枝市にある藤枝市立総合病院で乳腺外科医として働いています。信州大学を卒業して14年目です。

医師としての一歩をどこで踏み出すか、悩む方も多いと思います。私も出身地か母校かで悩み、最終的に実家のある静岡県を選択しました。初期研修を経て浜松医科大学第一外科に入局したわけですが、医局や関連病院のことなどほとんど知らずに入局しました。入局後、母校との違いを感じることもありましたが、他大学出身のために苦労したことはなく、研修を積み乳腺専門医を取得しました。県内には静岡市、浜松市を中心に研修施設が多数存在しており、研修場所で困ることはありません。また、医師不足もあって後輩医師を大切に育てよう意識を持った医師が多いと思います。

特に外科を目指す医師が減少する中で当院外科もここ数年の間、労働環境に配慮するようになりました。外科医師は人体にメスをいれる職業で、時に厳しさも必要です。体力的に楽な科とはいえませんが、苦しむ患者さんに手術を施し、その人が回復していく姿をみた時、外科医であればこそその充実感を味わうことができます。外科に興味はあるけど体力的にきつそうと躊躇されている方、やればなんとかなるものです。また、どの科にもいえると思いますが、やればやるほど面白くなります。

現在私は主に乳癌診療を行っています。癌は治せない、女性の相手は大変、扱う領域が狭いという理由で乳腺科は敬遠されてしまうこともあります。診断、手術、薬物療法と診療内容は多岐に渡り、大変やりがいがあります。世界中で癌研究が進められており、次々と新薬が登場し、国内がんゲノム医療体制も整いつつあります。これからさらに発展していく分野で面白さがあると思います。また、女性の癌罹患率トップは乳癌で多くの女性から必要とされる科です。

静岡県は温暖な気候で自然も豊かです。都市部へのアクセスが良好なので学会などにも参加しやすいと感じています。ぜひ静岡で一緒に働きましょう。